

STAX electrostatic earspeakers (静電型イヤースピーカー)

●1960年にスタックスのイヤースピーカー(コンデンサー型ヘッドフォン)の第1号が世界で初めて登場して早くも34年が経ちました。

(薄い・軽い振動体を静電気力で全面駆動する)の優れた点を生かした設計とその原理を生かして鳴らし切る周辺機器の完備が、特に精度や信頼性を要求される放送局、レコードメーカー、録音・編集スタジオ等の検聴用として採用いただいていることからもお解りいただけると思います。

私達がこれをヘッドフォンと呼ばず、敢えて『イヤースピーカー』と名付けたのはその音の再現能力の優位性、音の精度の素晴らしさを表現したかったからです、その圧倒的優位性は次の各項目に集約できます。

①振動体(膜)に最も厚いものでも4.7 μ m(4.7/1000mm)、薄いものは1.0 μ m(1/1000mm)前後という極めて薄い高分子フィルムを使用するため、紙や金属に比べて極めて軽

く、微細な信号も確実に再現出来る。

く、微細な信号も確実に再現出来る。

②一般のダイナミック型と違ってマグネットやコイルを使わないので、磁気歪が原理的にも発生せず、リニアリティー(直線性)の高い再生が実現出来る。

③発音体(膜)全体を同一位相で駆動するため、その振動膜に分割振動が発生しない。これらの素晴らしいイヤースピーカーならではの特徴に加えてヘッドフォン本来の特徴である①リスニングルームの音響特性の影響を一切受けない。②発音ユニットの空気負荷が少なく、振動系の軽量化が可能で、トランジエント(過渡)特性が優れる。③耳に直接音が入るので極めて微細な音も聴き取ることが出来る——などの利点を付け加えることが出来ます。まわりの人に音の公害を撒き散らさない——これも今更申し上げる必要が無い大きな特徴ですね。

これからオーディオを本格的に始めようという方も、永年オーディオを楽しんでこられた方にもスタックスのイヤースピーカーシステムなら『選んで、使ってみて、良かった!』と言っていただけること間違いありません。

SR- Σ (シグマ)

Professional
¥46,000



●4年の歳月を費やして開発に成功したSR- Σ は大きい小判型ユニットを耳の前方に配置する独特の構造により、それまでのヘッドフォンでは望んでも実現できなかった音場の拡がり感と音楽の持つ透明な空気感、自然な臨場感を見事に再現してくれました。そのSR- Σ をさらに発展、改良し、振動膜に1.5 μ m、ケーブルにPC-OCC、固定極間のギャップを600 μ mから1,000 μ mに拡大した製品がSR- Σ Professionalです。音像が頭の中に集中することも無く、長時間のリスニングも楽に行えるのが大きな特長です。

交換用イヤースピーカー Σ 用¥1,800 Δ 用¥1,500
Lambda Novaシリーズ用はお問合わせ下さい。

Lambda Nova

Signature CLASSIC BASIC



●1979年に発売されたSR- Δ (ラムダ)は今年で15周年を迎え、Novaシリーズに発展しました。改良点は①ユニットの改良——固定極の無共振化と音の透過性が見直し、②ヘッドバンドの改良——幅の広い、信頼性の高いヘッド・スプリング、③コードの見直し——新製品のCLASSICにPC-OCC導体の採用、Signatureに Ω (オメガ)に採用された幅広PC-OCCコードの投入、その他すべてのモデルに両面防湿膜を採用し、信頼性をより高めております。またSpirit PackageはBASIC Systemになり、よりお求めやすくなりました。コンデンサー型ヘッドフォン(イヤースピーカー)のベストセラー、ラムダシリーズは常に音楽ファン、オーディオ・マニアの満足を満たしてくれます。

SR- α PRO

¥29,000 Excellent



●SR- α Pro Excellentは軽量化とイヤースピーカーの大型化によって機動性と軽やかな装着感が魅力のイヤースピーカーです。中低域の充実と、歪の小さいコンデンサー型ならではの高音域はPC-OCCケーブルの採用によって更に磨きかけられ、音楽の持つニュアンスをすみずみまで謳いあげてくれます。1960年に世界で初めて商品化されたコンデンサー型ヘッドフォン(イヤースピーカー)SR-1から34年にわたる音質と、掛け心地の改良に正面から地道に努力してきたスタックスの成果をお聴きください。

交換用イヤースピーカー α Pro Excellent用¥2,100